コミュニティデザインとビジネス科目群

科目コード	OG243	科目名	金融論	科目群	第 2 群
担当者	鉢村　健（ハチムラ　タケシ）				
開講日程・時限	秋学期・水曜日・4 時限	授業方式	対面	単位数	2 単位
備　考					
授業の目標	現代社会は「金融 (負債) の膨張」を背景として、大きな歪みをもたらしています。授業では資本主義の根幹をなす「通貨と金融」を理論と実態の両面から把握して構造問題を探り、将来の課題を「自らの視点で捉え直す力の涵養」を目指します。				
授業の内容	授業では「貨幣と信用」を多面的に追いかけ、論理的な思考訓練を繰り返します。世界経済は「グローバル化と技術革新」の下で高度化し効率的になりましたが、その反面「多様化と格差拡大」によって、嫉妬深くて不安定な社会になりました。また軍事紛争とパンデミックを経て、世界のマネーが少数勢力へ集中しています。こうした社会現象は「負債の膨張」と「巨額な資金決済」なしに実現しません。金融の視点から「現代社会が抱える課題の本質と将来像」について考えましょう。				
授業計画	第 1 回　9/24　オリエンテーション講義「金融膨張と国際新秩序」 第 2 回　10/1　貨幣論 (1)「銀行券と貨幣」―通貨の製造企画と発行管理 第 3 回　10/8　貨幣論 (2)「現金の流通構造」―還流システムと裾野産業 第 4 回　10/15　貨幣論 (3)「キャッシュレス」―デジタル通貨と決済システム 第 5 回　10/22　金融論 (1)「民間金融」―民間金融機関の変遷と将来像 第 6 回　10/29　金融論 (2)「中央銀行」―機能と業務内容、国際比較 第 7 回　11/12　金融論 (3)「金融市場」―金融政策と財政政策（含む MMT） 第 8 回　11/19　金融構造論 (1)「日本経済」―経済指標で見た失われた 30 年 第 9 回　12/3　金融構造論 (2)「地方経済」―消滅可能性都市が減った 第 10 回 12/10　金融構造論 (3)「世界経済」―景気循環と保護主義 第 11 回 12/17　国際金融論 (1)「国際協調」―国際機関とグローバリズム 第 12 回 1/7　国際金融論 (2)「開発援助」―途上国支援とデジタル通貨 第 13 回 1/14　国際金融論 (3)「マネーロンダリング」―地下金融と CBDC 第 14 回 1/21　総括講義				
成績評価方法	平常点による評価				
講義中に直接使用する教科書	講義用のパワーポイントを毎回提供します（教科書の指定はありません）。				
上記教科書以外の参考図書	理解を深めたい学生用に、推薦できる専門書を適宜紹介します（購入不要です）。				
その他（HP 等）					